

一般質問

鹿島市の地域課題について

コロナ禍の経済対策について



松田 義太 議員

新型コロナウイルス ワクチン接種について

質問一 現在の集団接種の体制について伺います。

答弁 集団接種の会場は鹿島市民体育館、約90名の接種が行われており、6月下旬より約180名の接種を予定している。

質問二 優先接種の考え方について伺います。

答弁 高齢者接種後は、高齢者・障がい者施設、小・中学校職員、保育園・幼稚園・学童支援員・ごみ収集・し尿汲取り従事者を対象に優先接種を予定している。

質問一 佐賀県が新型コロナウイルス感染症対策を徹底する飲食店への認定基準を策定した。ワクチン接種が終われば安心ではなく、今後も感染対策を取り組みながらの経済対策が求められるが、市の見解は。

答弁 商工会議所、料飲店組合等、連携して、国・県・市の様々な補助制度を活用し対策を講じていきたい。

質問二 コロナ禍において、観光産業への打撃が大きい。祐徳稲荷神社門前商店街、市内酒蔵等、また、観光バス、タクシーへのアフターコロナを見据えた取り組みについて。

答弁 来年度、九州新幹線西九州ルート暫定開業に伴い佐賀・長崎への様々なキャンペーンが企画検討されており、鹿島

市も誘致・提案に取り組んでいる。

アフターコロナの地域再生について

質問一 国では「デジタル庁」が9月に開設される。市のDX（デジタルトランスフォーメーション）の取り組みについて伺います。

答弁 業務の棚卸し、業務効率化等検討しており、今後、総務省の担当課からの研修等を予定している。



集団接種会場（鹿島市民体育館）

近年多発するゲリラ豪雨及び令和2年7月豪雨関連と市内漁場の海況変化について



伊東 茂 議員

質問一 ゲリラ豪雨など短時間での降水量の多さから、河川の増水と共に上流から石や砂利などが頻繁に流れ、堤外水路を塞ぎ、農業用取水が出来なくなる事態が多発し、護岸が崩れ落ち農業施設に被害が出ている。

治水の観点から市内2級河川の護岸の強度を図る調査は行われているのか。

また、下流では砂が中洲を作り、草が生い茂り景観上も良くない。河川に隣接する集落の清掃作業にも限界があり、石の撤去や背の高い草木の伐採は困難な状況である。今後の市内河川の浚渫計画を問う。

答弁 護岸の強度については平成25年河川法の改正により年1回以上の検査が義務付けられている。

市内2級河川は県杵藤土木事務所が検査を行い破損箇所については修復を行う。重要水防区間の点検は年2回の点検を行っている。

また、本年度の市内河川の浚渫（河道掘削）計画は中川、鹿島川の合流部分の濁泥の掘削が行われる。同時に草木の伐採も行われる。

祐徳神社前から古場切橋までの区間は昨年度の追加補正予算で掘削を行った。

その他の河川については状況を確認し計画を立てる。

質問二 令和2年度の海苔養殖は年明け冷凍網からプランクトンの発生で色落ち被害により生産量、販売額も厳しい結果だった。

漁協鹿島市支所、浜町事業所で話を伺うとプランクトンを食べる二枚貝の不足が原因と考える。

今年の赤貝は七浦の一部での収穫のみだった。赤貝は種付けして2年後に収穫となり、来年も取れないと伺った。

昨年豪雨の後、浜漁港では汐が引いた後、潟の中に流木や石などが埋まっているのを確認している。沖合まで流れ込んでいる。海底の地質の変化もあり海底耕耘の必要性を感じる。

答弁 沖合での海底耕耘は国庫事業を活用し10年単位で県が実施している。しかし、豪雨で赤貝が流失し、厳しい状況に県水産課も環境改善は必要と考えており、鹿島市としても強く要望を伝える。

かしま 議会だより

第106号

令和3年6月議会号

令和3年7月発行

発行／鹿島市議会 編集／議会だより編集委員会

〒849-1312 佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1 TEL63-2104 FAX63-2314



東京オリンピック聖火リレー（5月9日・祐徳稲荷神社前）

定例会	P2～P3
議案審議	P4～P5
一般質問（9名）	P6～P10
議長・副議長あいさつ	P11
各委員会紹介（常任委員会・特別委員会）	P12～P13
全国市議会議長会表彰	P13
議会あれこれ・編集後記	P14



鹿島市のホームページもご覧ください。

鹿島市議会

検索

【常任委員会】

総務建設環境委員会委員



委員長	中村 和典
副委員長	中村 一堯
委員	中村日出代 杉原 元博
	勝屋 弘貞 松尾 勝利
	福井 正 角田 一美

市政一般、企画・防災、公共施設・道路施設、ごみ処理・公共下水道等に関する事務の調査及び議案、請願、陳情等の審査を行います。

文教厚生産業委員会委員



委員長	樋口 作二
副委員長	稲富 雅和
委員	池田 廣志 伊東 茂
	徳村 博紀 松尾 征子
	松田 義太

教育、福祉厚生、保険健康、産業、経済に関する事務の調査及び議案、請願、陳情等の審査を行います。

【議会運営委員会】

議会運営委員会委員



委員長	伊東 茂
副委員長	松尾 勝利
委員	樋口 作二 中村 和典
	中村 一堯 稲富 雅和

会期日程、議事日程等議会運営に関する事項及び議長の諮問事項等を審議します。



議長に角田一美氏、副議長に松田義太氏

「議長・副議長の任期を2年とする。但し、再任は妨げない」との申し合わせによつて、先の5月7日の市議会臨時会におきまして、議長・副議長の選挙を行いました。

議長就任あいさつ

議長 角田 一美

5月の臨時会で議長に再度ご推挙いただき、その使命の重さに身の引き締まる思いであります。

現在、新型コロナウイルス感染症へのワクチン接種が市を挙げて進められているところであり、医療従事者の方々をはじめ、関係者の皆様のご尽力に敬意と感謝を申し上げます。議会としましては、一日も早い収束に向け精一杯支援してまいります。

また、本市政には、近年激甚化する風水害や少子高齢化・人口減少など、様々な課題が山積しております。これまでの先人達の知恵に学びながら、新たな創意と工夫ある取り組みにより、これからの課題克服に努めて参ります。

そのため、コロナ禍においても二元代表制の一翼を担う議会として、不断の改革を実践して参りますとともに、市民の皆様の声に真摯に耳を傾けながら、積極的に政策立案や提言に取り組み、議会としての役割を果たしていきたいと考えております。

今後引き続き、議会に対する市民の皆様のご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



角田一美議長(右)と松田義太副議長(左)

副議長就任あいさつ

副議長 松田 義太

5月の市議会臨時会におきまして、議員各位から議長に再度ご推挙いただき、その責任の重さに身が引き締まる思いです。今後議長のご補佐役として職務を遂行し、議会の公正かつ円滑な運営に努めてまいります。

現在、新型コロナウイルス感染症が全国的にまん延する中、鹿島市におきましても、市民の皆様様の日常生活や地域経済に甚大な影響が生じており、一日も早い収束に向けて力を注いでまいります。

市議会としましては、市民の思いを市政に反映していくという地方議会の原点を意識し、さらなる議会改革を推進します。議会報告会や市内各種団体との積極的な意見交換会等を開催し、皆さまにより身近に感じてもらえる、期待される鹿島市議会となるよう努力を重ねてまいります。

今後とも市民の皆様様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

【特別委員会】

公共交通対策特別委員会



委員長	福井 正
副委員長	樋口 作二
委員	中村日出代 池田 廣志
	中村 一堯 松尾 勝利
	松尾 征子

鹿島市が抱える道路、鉄道、バス、タクシーなど公共交通の在り方と問題解決に取り組めます。

まちづくり対策特別委員会



委員長	勝屋 弘貞
副委員長	杉原 元博
委員	中村 和典 稲富 雅和
	伊東 茂 徳村 博紀

様々な公共施設の再整備（市民会館、JR肥前鹿島駅周辺整備等）に関する諸問題の調査・研究を行います。

全国市議会議長会表彰

去る5月26日に東京都で開催予定であった第97回全国市議会議長会定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催となりましたが、議員10年以上表彰があり、鹿島市から、松田義太副議長、稲富雅和議員、勝屋弘貞議員、角田一美議長が表彰されました。

写真は左から勝屋弘貞議員、角田一美議長、松田義太副議長、稲富雅和議員。

（鹿島市議会本会議場にて）

